

記憶喪失の母と

セックスする話



記憶喪失の母と

セックスする話



人生を変える
大きな出来事は
突然やってくる



当たり前だった
日常も

ええと……
すばる
君が昴君？



当たり前だった
家族も



うん...

じゃあ君が
私の息子って
ことでいいの
かしら...?

僕の母は
記憶喪失に
なったのだ



昨日、道端に
倒れている所を
誰かが通報して
くれたらしい



脳の検査をしても
異常なし

頭などにも
目立った外傷は
ないとのこと



おそらく貧血で
倒れた時に
頭を打ち

運悪く
記憶を失った
のではというのが
お医者さんの
予想だった



最近、母には
もう一つ大きな
出来事が
起きていた



父との
離婚だ

原因は父の
不倫だった



それが今回の
記憶喪失に
影響があったのかは
分からない

だけど
ある意味
忘れられて
良かったの
かもしれない

ザイ...

ヒョコ...

ただいま...

自分の家
なのに
緊張しちゃうね

病院のベッド
不足ということも
あって母は
即退院した

元の環境での
生活を続けられ
記憶が戻るかもと
先生は言っていた

しかし
どうなのだろうか

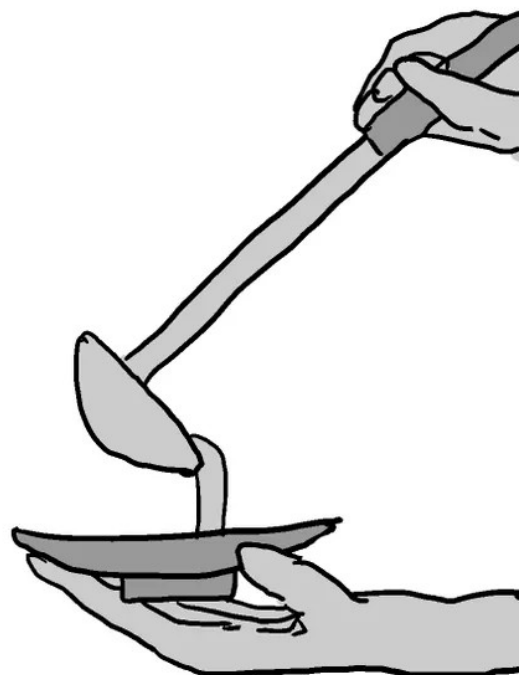
今の母にとって
俺は知らない
年下男子

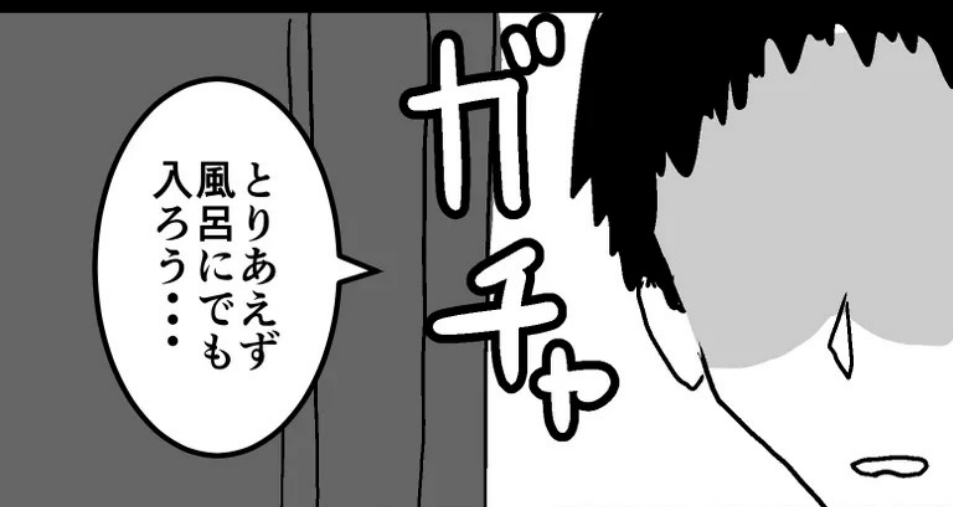
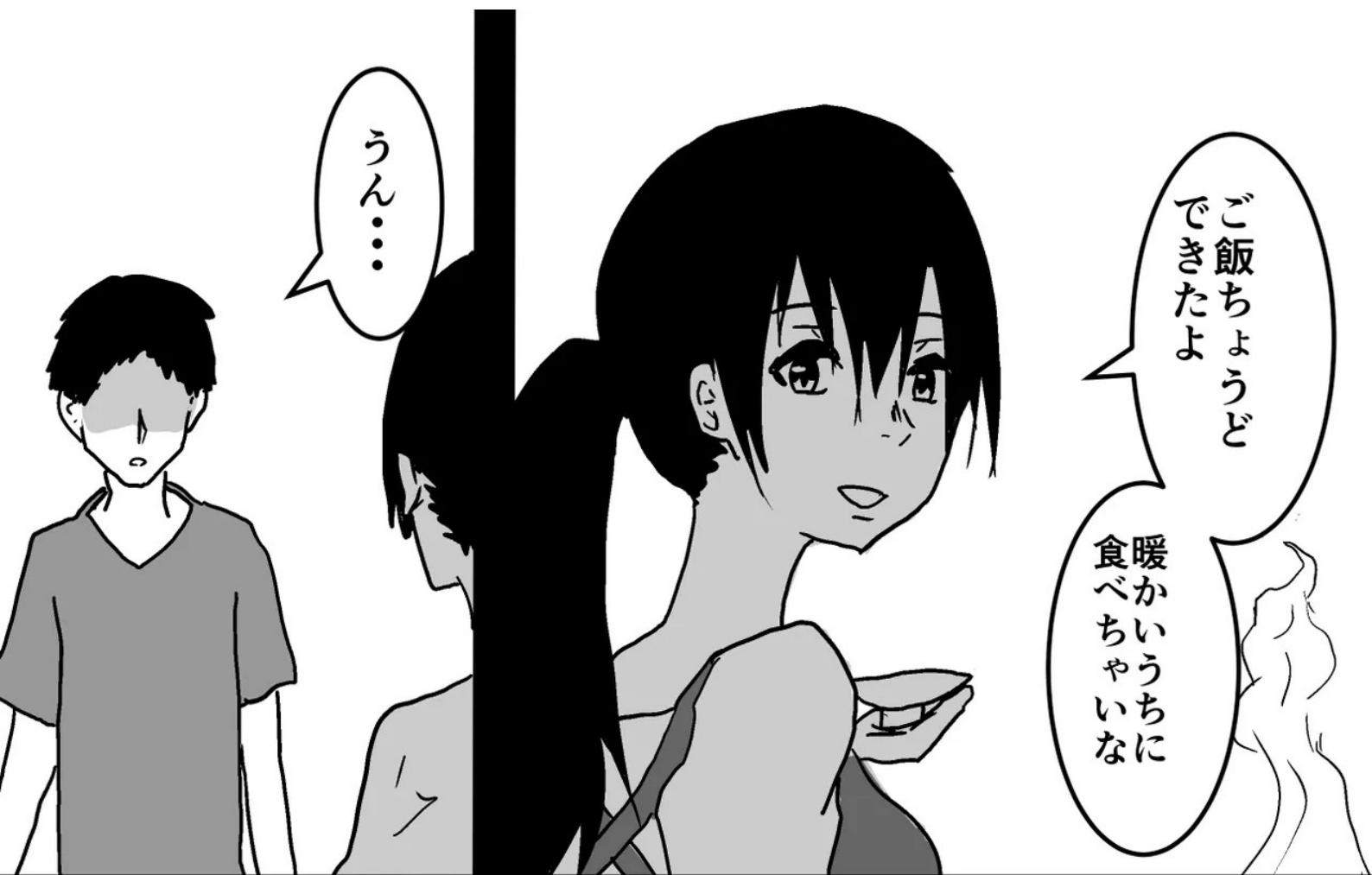
それがストレスに
ならなければ
いいのだが...

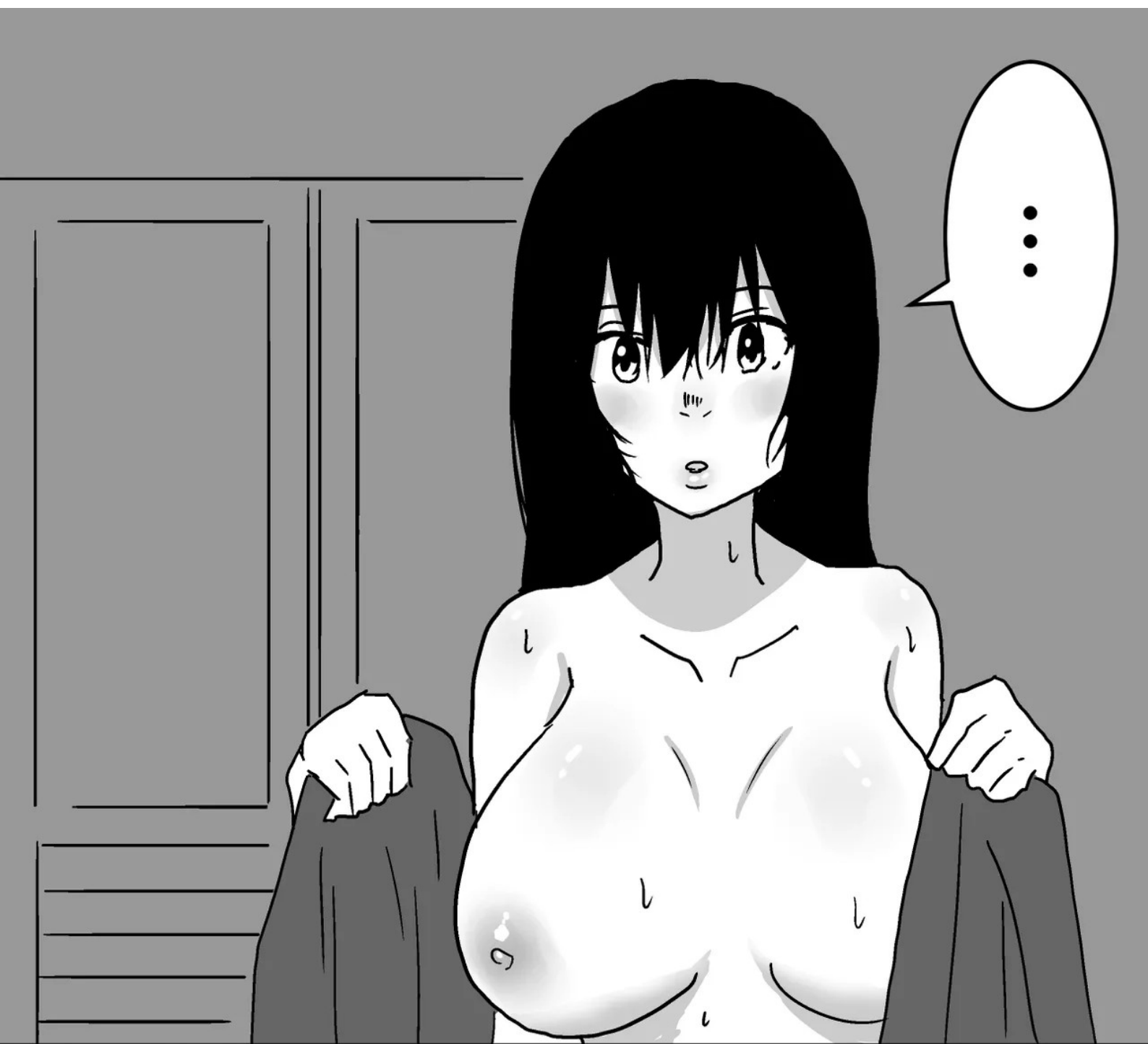
それから
一週間

母の記憶は
戻らない

以前の母とは
全然違う

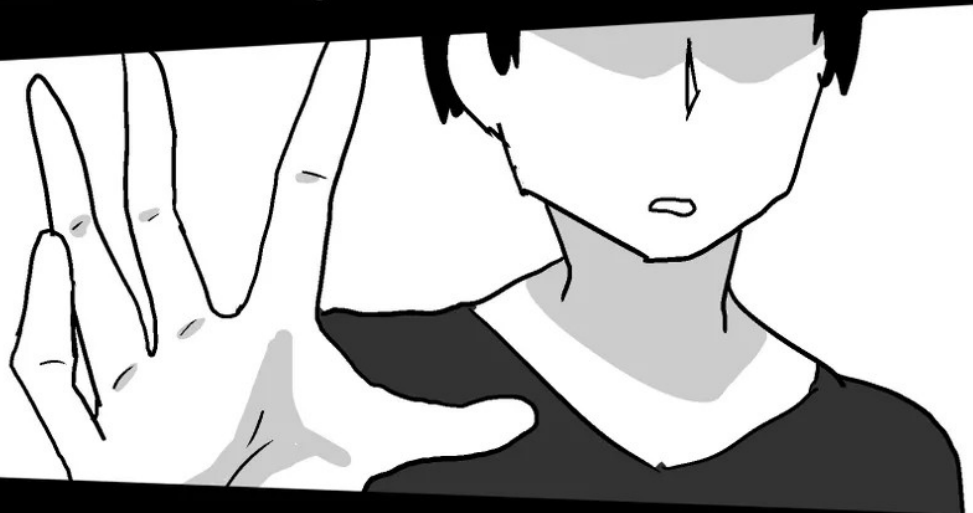




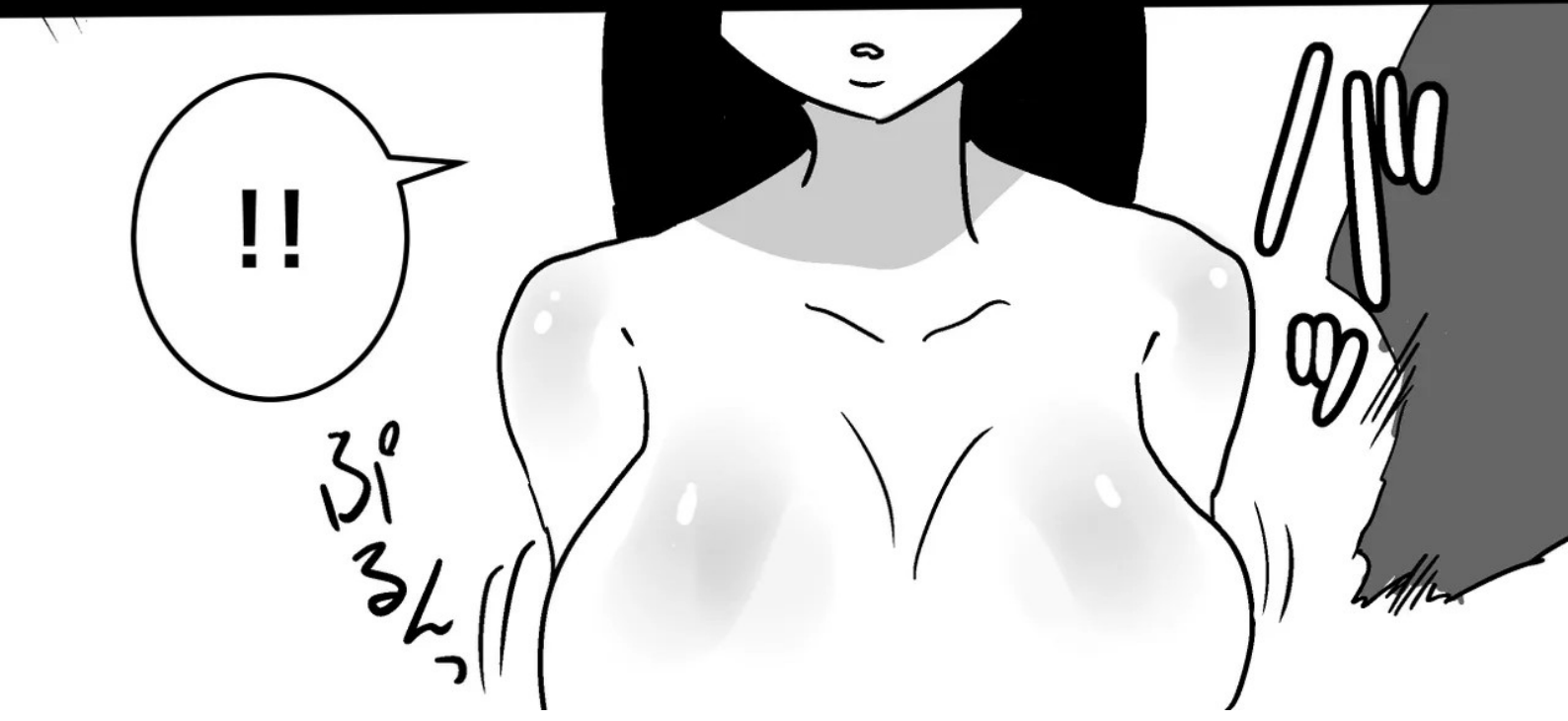
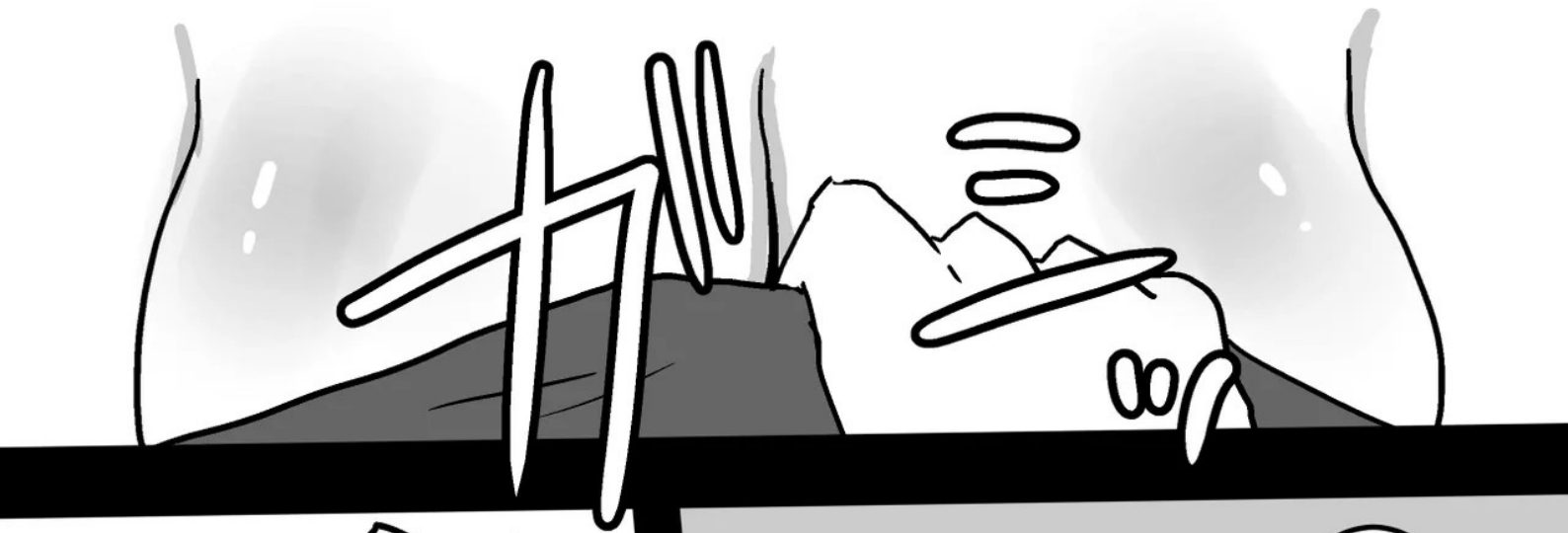




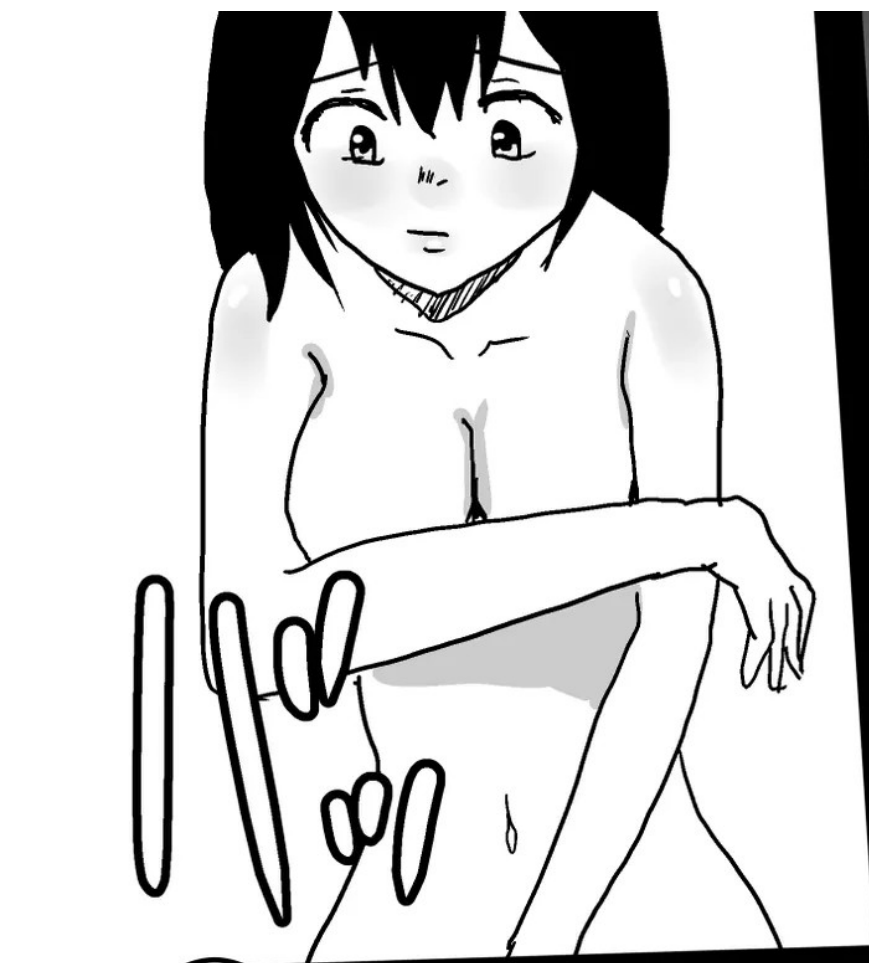
自分でも
おかしいのは
分かっている



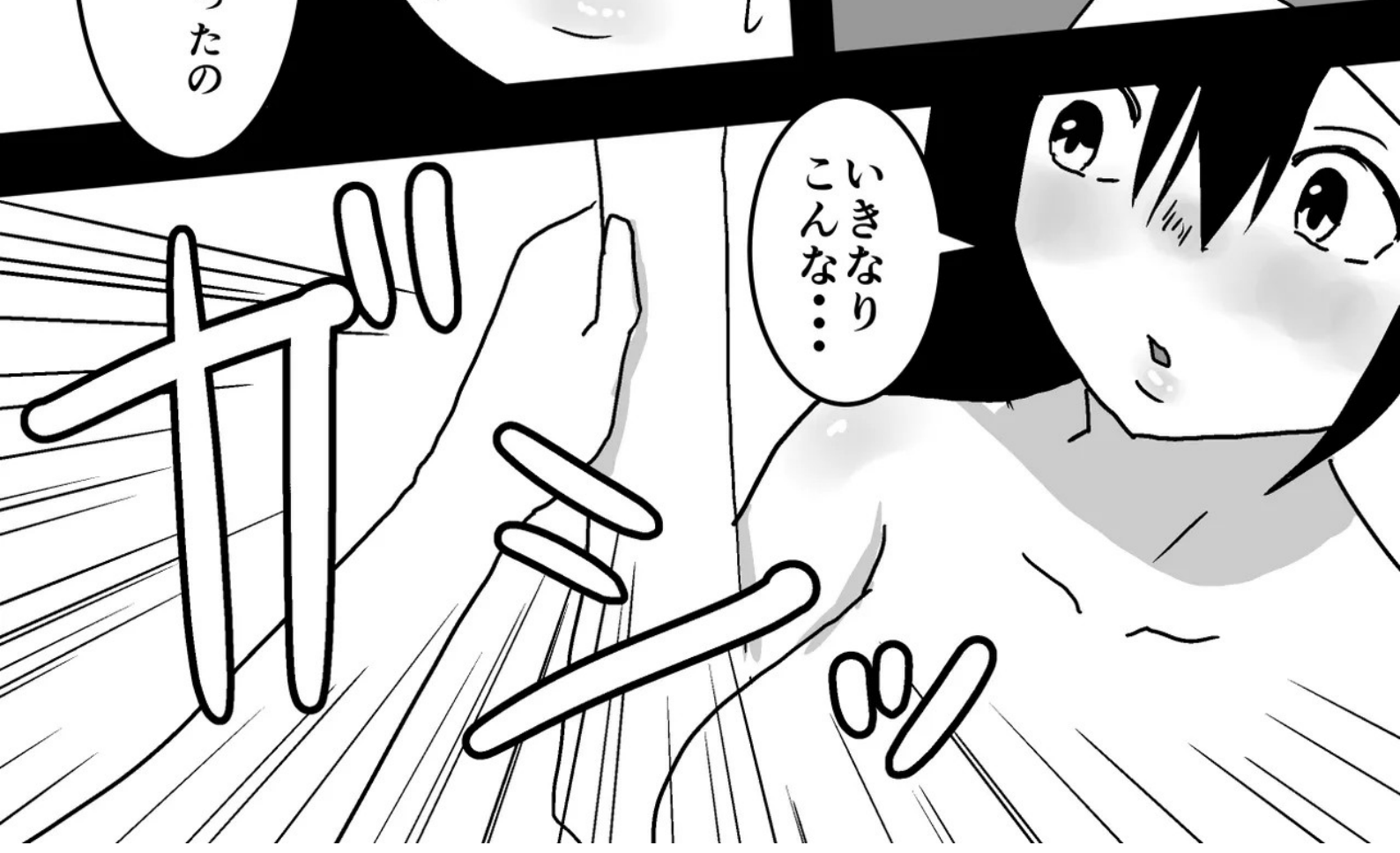
自分の母親に
こんな感情を
抱くなんて







どうしちゃったの
昂君...



いきなり
こんな...

この人が
母親なのは
分かってい
る

ッ

ズレィッ

一人の女性
としか思えな
く
な
っ
て
し
ま
っ
た
の
だ

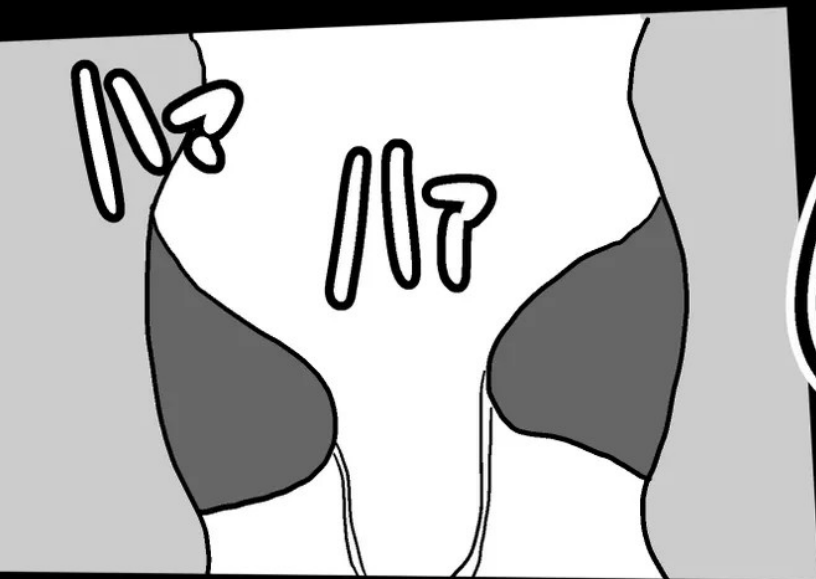
スタスタ

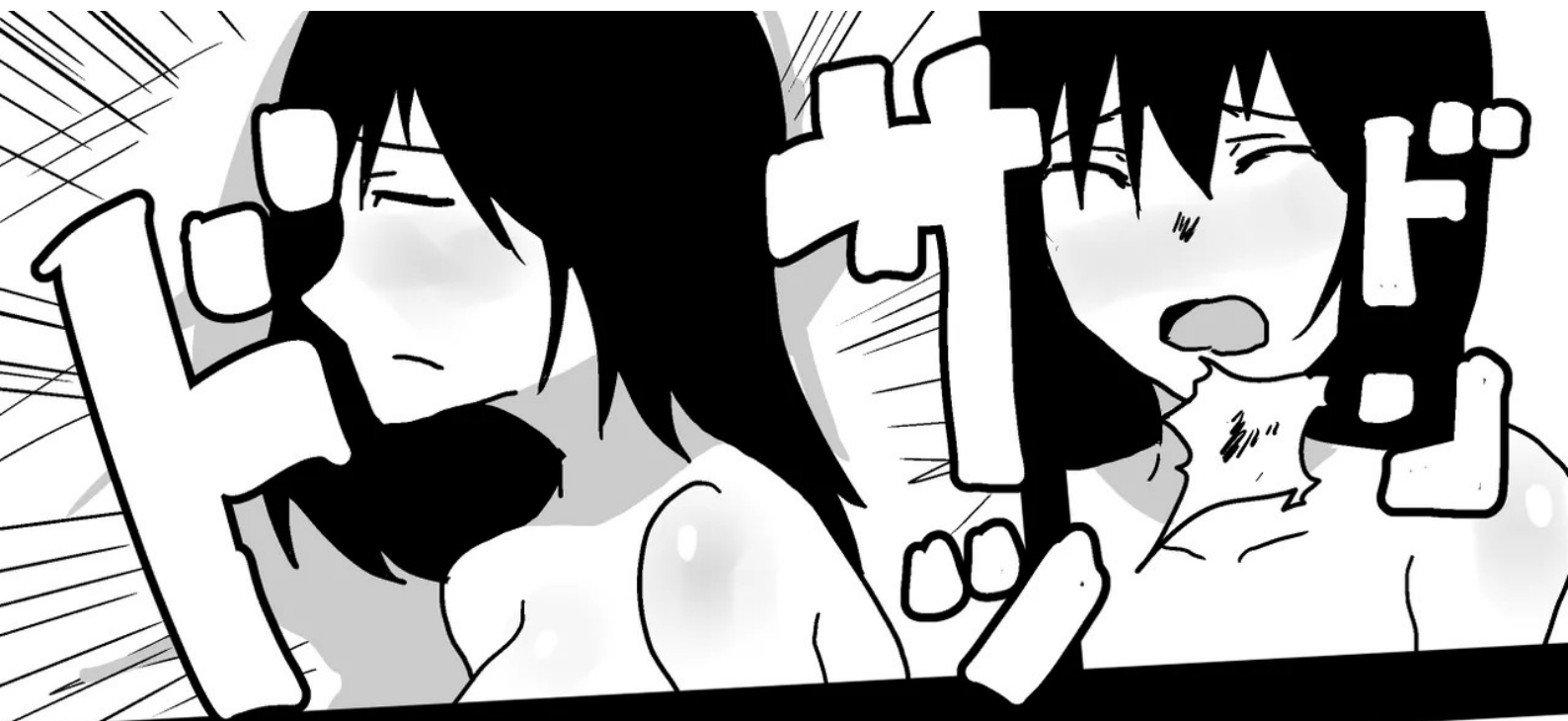
だけどこの
数日間一緒に
暮らした結果

バタン











母さんの
見た目をした
知らない女性と
ひとつ屋根の下

そんな状況じゃ
オナニーも
できない
僕の気持ち
が分かる？

母さんのせい
ってことさ

つまり僕の
ここが
こんなことに
なってるのも

責任とって
くれるよね

ボ
ロ
ッ

ゴッ

こんなこと
屁理屈だって
分かってる

だけど僕は
なりふり構って
いられなかった

ロオ



うおお…
たまらねえ

レロ♡

油断したら
すぐに出ちやい
そうだ…

レロ♡

ビク
カ
ビク



れろっ

ろっ

ろっ

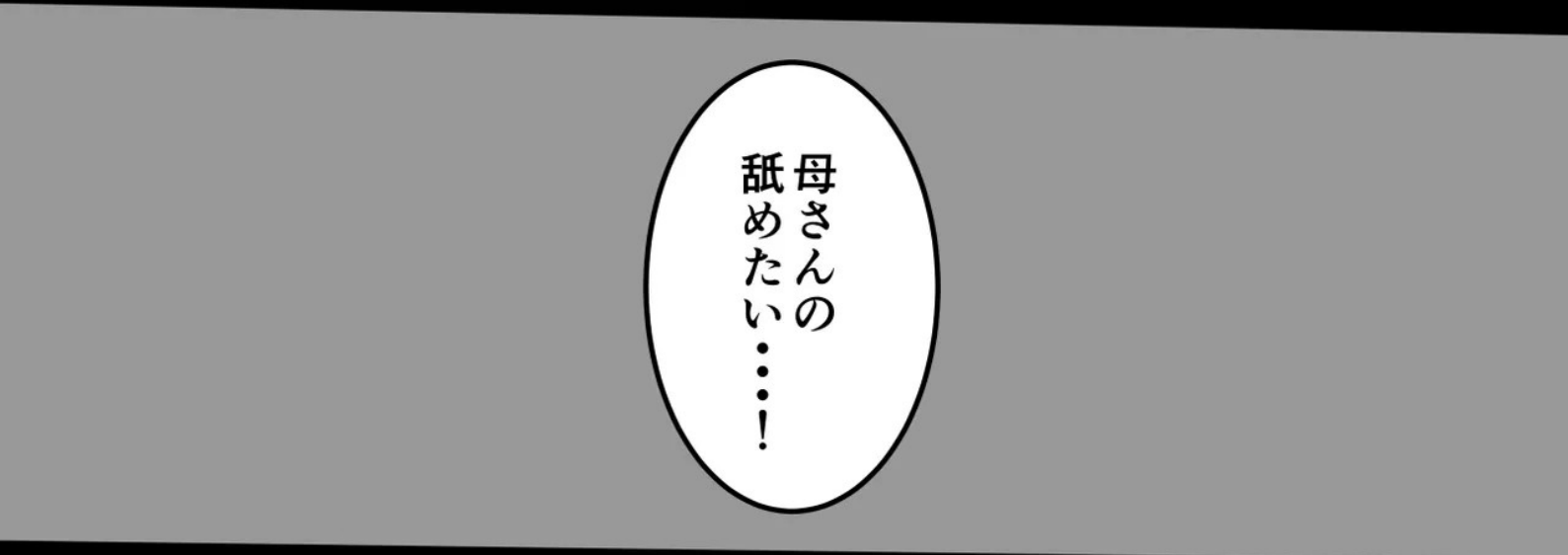
はむ

ちゃ

んっ



僕も母さんの…



母さんの
舐めたい…!!





どうしたの
母さん



これじゃ
舐められないよ?

だって...

だって
恥ずかしいから……

その言葉は
僕をさらに
興奮させた

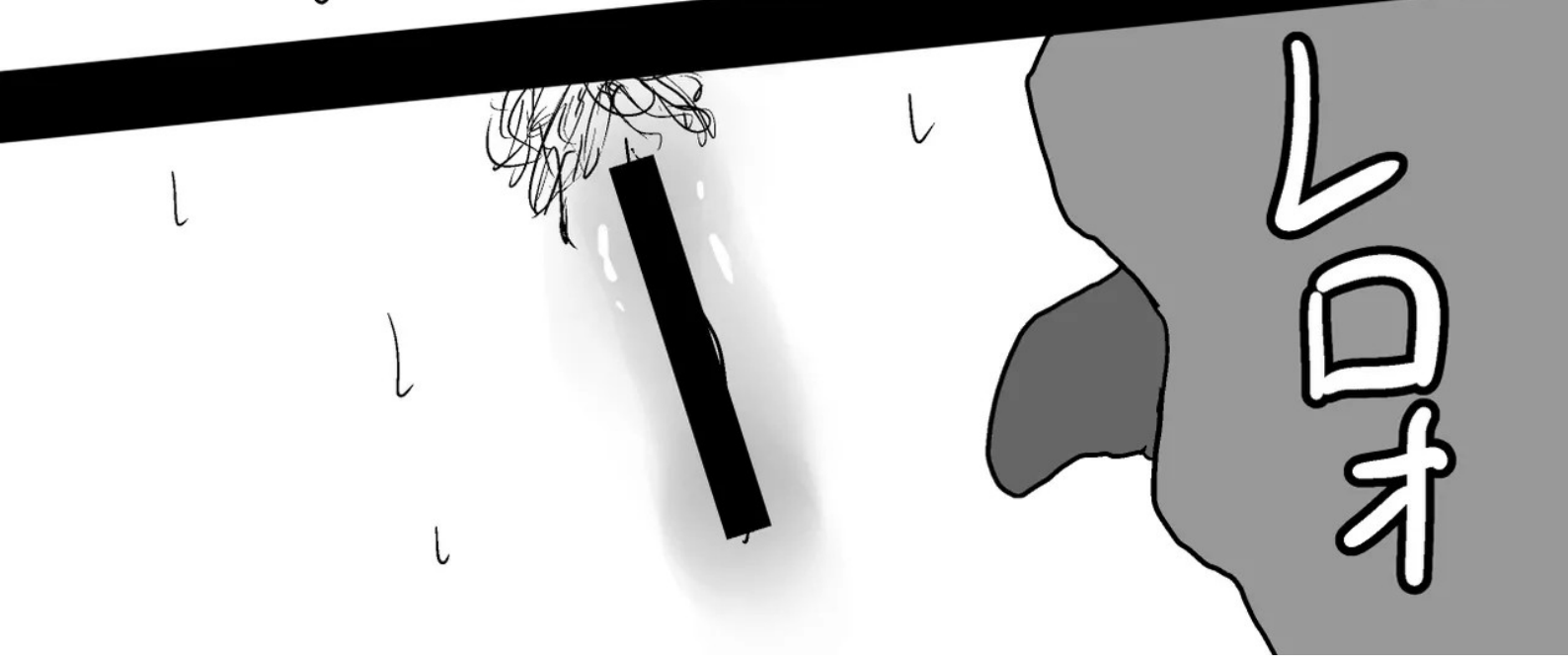
すっ……

クイ

母さんのおマンコ
凄いエッチだよ

そんなこと
言わないで...

ビュッ
ビュッ





だめっ
昂君っ!

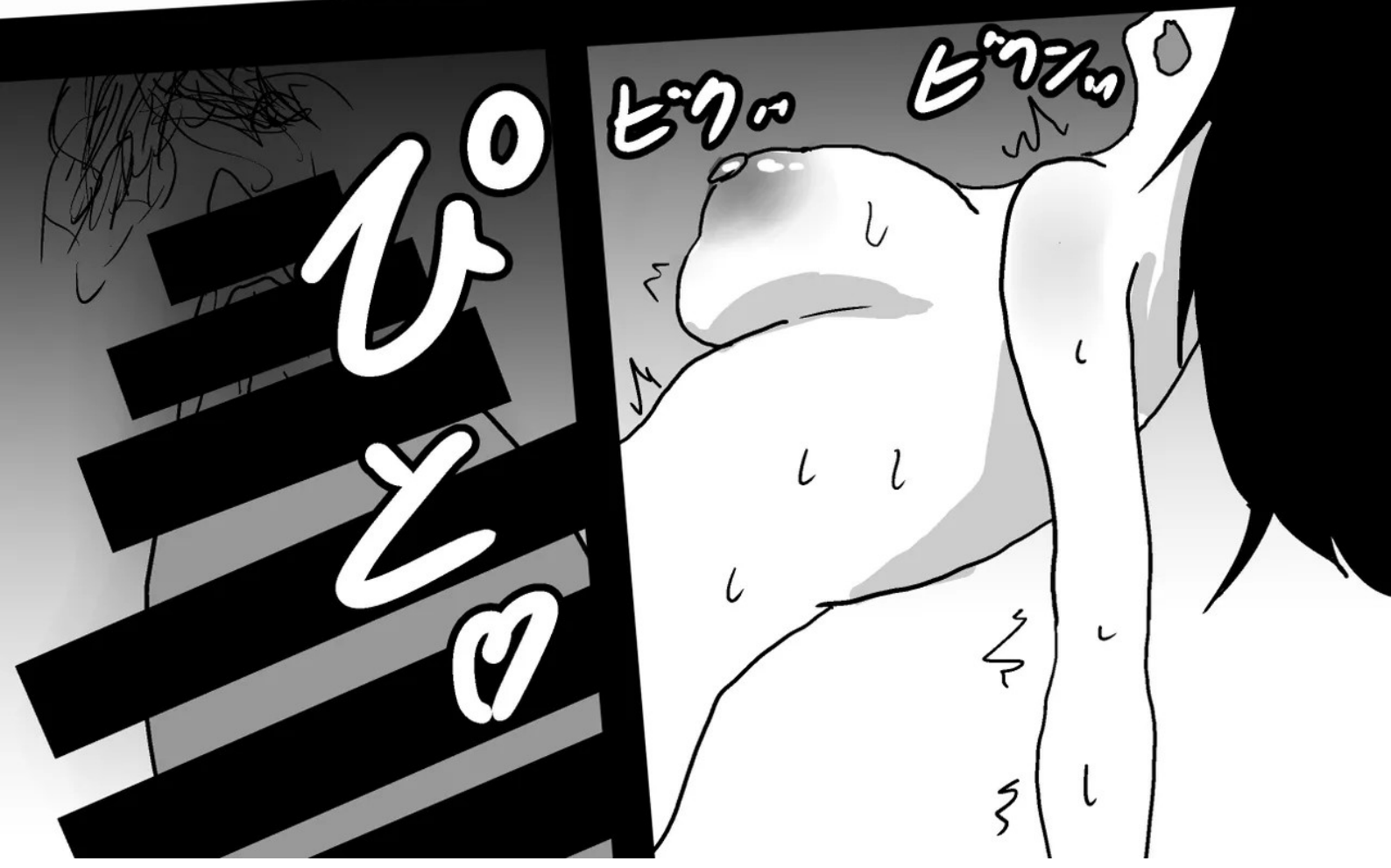
やあ...!
!

ペロッ

ソコ
攻められると...

リアッ

リアッ



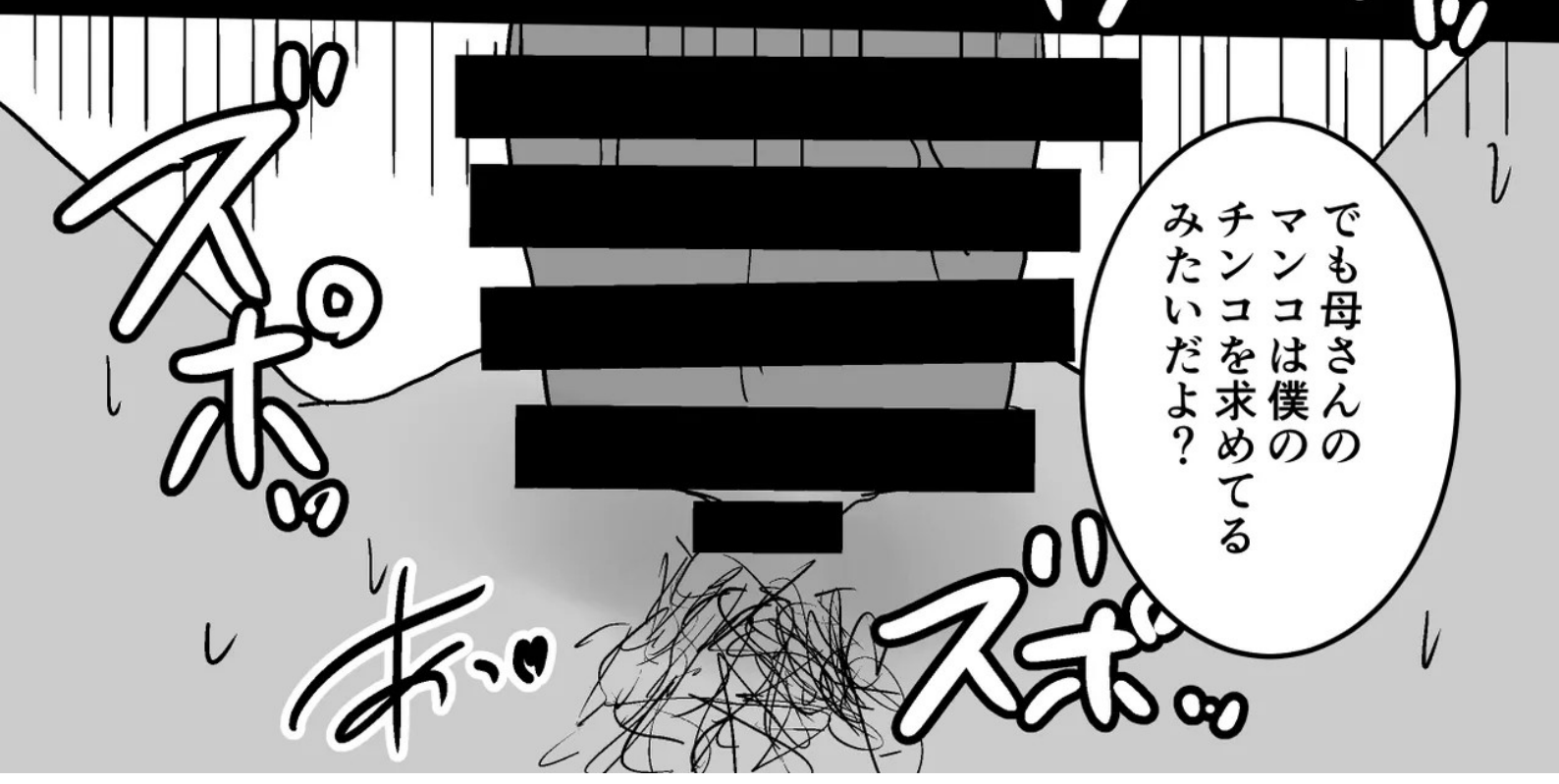
えっ
ちよっ
まだ
いったばかり...

あ
ん
な

ず

お

きゃ
お
ふ





あつ♡
ダメ...♡

母さんのナカ
気持ちいいよ

あゝ

119♡

119

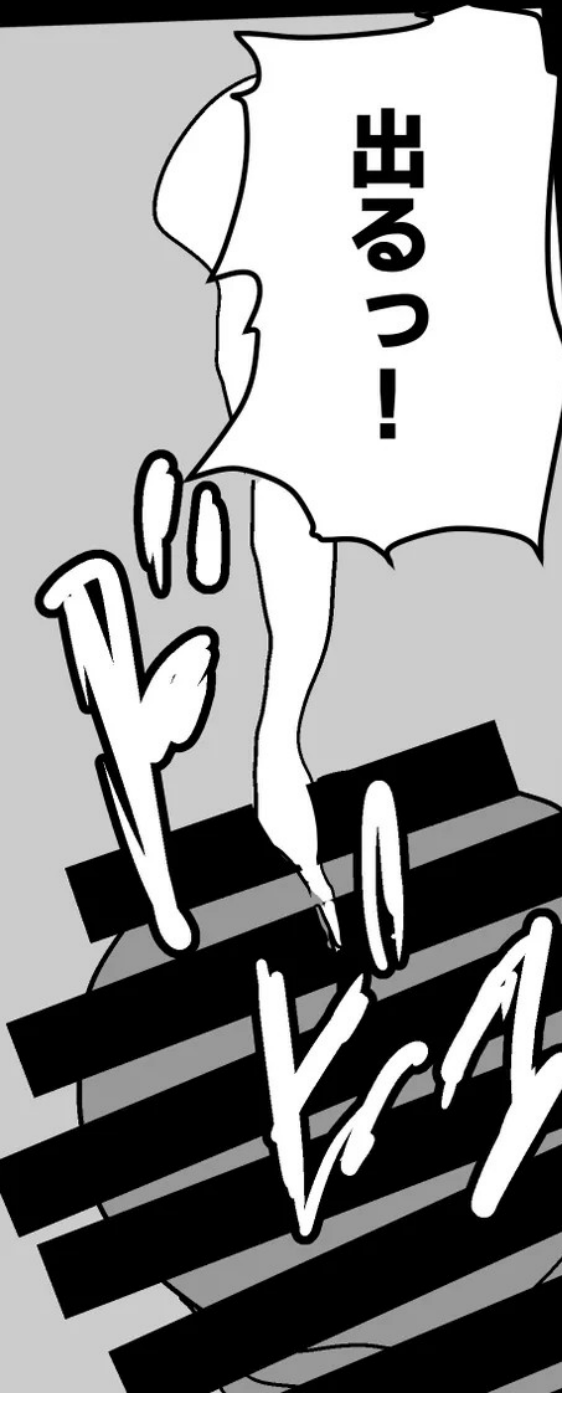
119♡

あゝ

119♡

119♡

119♡







やってしまった
家族といえども
結局男と女なのだ



僕のチンコ
掃除してくれる？
母さん

一線を越えて
しまった僕らは

もう元の
関係には
戻れない

んん

んん

じゃぽ

じゃぽ



